

第296回 応用セラミックス研究所 講演会

講師：高野幹夫

岡山大学大学院自然科学研究科 客員教授
京都大学 名誉教授

日時：7月22日 14時00分～16時

場所：応セラ研会議室にて

演題：酸化鉄

鉄は、様々な化学形態をとりながら、地球の表層から核に至る全域にわたり豊富に存在する。人類の生活との関わりの深さを物差しにすると、金属鉄（構造材など）と酸化鉄（色材、磁性材料、触媒など）が重要である。ここでは、酸化鉄をとりあげる。演者は変わり種好きであり、圧倒的多数を占める Fe^{2+} や Fe^{3+} を含む酸化物とは画然と異なる世界を構成する Fe^{4+} を含む酸化物を紹介する。

合成法を代えたと化学形態は変わる。水棲バクテリアが常温常圧で作りだす酸化鉄は、ありふれた Fe^{3+} を含むものではあるが、瞠目すべき化学的特徴をもっている。二つ目の変わり種である。

連絡先：東 研究室(5315)